

■第2回課題問題1について 問題の仮定から

$$\sin 2\theta = 2 \sin \theta \cos \theta = 2 \cdot \frac{2}{3} = \frac{4}{3} > 1 \quad (\text{E})$$

となり、高等学校で学習した三角関数では上記の関係式をみたす θ は存在しない。三角関数は複素数 z に対して

$$\sin z = \frac{e^{iz} - e^{-iz}}{2i}, \quad \cos z = \frac{e^{iz} + e^{-iz}}{2}$$

と表されるので、仮定から

$$\begin{aligned} \sin 2\theta = \frac{4}{3} &\iff \frac{e^{i2\theta} - e^{-i2\theta}}{2i} = \frac{4}{3} \iff (e^{i2\theta})^2 - \frac{8i}{3} e^{i2\theta} - 1 = 0 \\ &\iff e^{i2\theta} = \frac{4 \pm \sqrt{7}}{3} i \iff \theta = \frac{\pi}{4} - \frac{i}{2} \log \frac{4 \pm \sqrt{7}}{3} \end{aligned}$$

が得られる。つまり、(E) をみたす θ は複素数として求まる。また、すべての複素数 z に対して

$$\sin^2 z + \cos^2 z = \left(\frac{e^{iz} - e^{-iz}}{2i} \right)^2 + \left(\frac{e^{iz} + e^{-iz}}{2} \right)^2 = 1$$

であるから、

$$\sin^6 \theta + \cos^6 \theta = (\sin^2 \theta + \cos^2 \theta)^3 - 3 \sin^2 \theta \cos^2 \theta (\sin^2 \theta + \cos^2 \theta) = 1^3 - 3 \cdot \left(\frac{2}{3} \right)^2 \cdot 1 = -\frac{1}{3}$$

となる。